

— 病院とみなさまのかけ橋 —

ふれあい

CONTENTS

- 医師からのメッセージ … 1
- 看護の現場から …… 2
- 医療技術ニュース …… 3
- 職場紹介コーナー …… 4
- みなさまへお知らせ／知っ得情報 5
- 遊びの広場 …… 6
- 情報ステーション …… 7
- ふれあい箱の回答／編集後記 8



副院長 及川道雄
(整形外科)

「膝の軟骨がすり減ってますね。この『ふれあい』を読む人の中には、医師からこのように言われた経験がある人も多くいるのではないのでしょうか？」

膝の軟骨が減って、痛みがでる病気を変形性膝関節症といいます。変形性膝関節症の発生頻度は、50歳を過ぎると急激に増加し、60歳以上では人口の80%以上の人にレントゲン上の何らかの変化が出現し、約40%に症状があり、約10%に日常生活に支障をきたしていると考えられています。

治療は、肥満の人は減量することが一番の治療で、筋力トレーニングなどの運動療法も有効です。医療機関では、消炎鎮痛剤などの薬物療法や、ヒアルロン酸の関節内注射が一般的です。多種多様なサプリメントも販

変形性膝関節症に対する人工膝関節置換術

売されていますが、その効果については医学的にはまだ結論が出ておりません。

人口の高齢化に伴い、高度の関節変形を生じている患者さんも増えてきております。変形が進むと、痛みがひどくなり、日常生活に著しい支障が出てきます。

人工関節の耐用年数が15年から20年であるため、70歳以上の患者さんには、人工関節による手術を勧めております。近年、膝の人工関節手術を受ける患者さんの数は増えており、1年間に日本全体で5万から6万件と推測されております。

当科では、変形の軽い膝には単顆置換術を、進行した変形には全置換術を行っております。



人工膝関節
(全置換術)



単顆人工膝関節を入れた患者さんのレントゲン写真



全人工膝関節を入れた患者さんのレントゲン写真



進行した変形性膝関節症

最近膝の痛みで日常生活に支障が出ている方は、ご相談ください。

看護の現場から。

vol.17

みなさんは、腎

臓のことをどれく

らい知っています

か？腎臓は、お腹の

後ろ側に左右1個

ずつあり、右は左よ

りやや低い位置に

あります。そら豆の様な形で、大きさは握りこ

ぶし大、重さは120〜150g程度です。

腎臓は、私たちの体を正常に保つ臓器です。

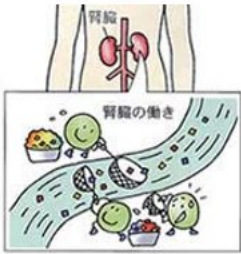
では、どのような働

きをしているのでし

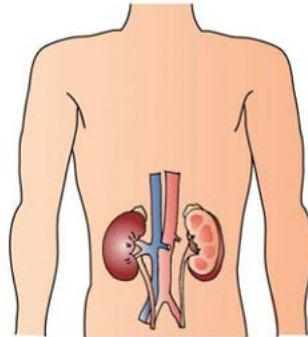
うか？

①老廃物を体から追

い出す、②血圧を調節



イラストは「日本腎臓学会」のホームページより引用



腎臓への労り

いたわ

透析・血液浄化センター

透析療法指導看護師

安達敏行

する、③血液を造る、④電解質（イオン）を調整する、⑤体液量の調節をする、⑥強い骨を造る等です。

何らかの理由

で、これらの働き

が極端に落ちる

と、尿が出なくな

ること、老廃物

や毒素、余分な水

分が体に蓄積し、

尿毒症や心不全

に陥ります。症状として、顔や手足がむくむ、体

がだるい、息切れがする、心臓がある、血圧が

高い、皮膚がかゆくなる、貧血が進みふらふら

する等です。

腎臓病は生活習慣病のひとつです。その予備

軍、いわゆる「隠れ腎臓病」は全国に1300万

人（10人に1人）と推定されています。腎臓を良

好に保つためには、日常でのちょっとした配慮

が必要です。①バランスの良い食事、②塩分を

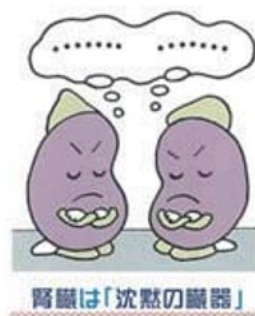


摂りすぎない、③適度な運動、④こまめな水分補給、⑤飲酒を控える、⑥禁煙、⑦血圧の管理、⑧体の清潔を保つ等が基本となります。

また、定期的な健康診断での、異常の早期発見は何よりも重要です。腎臓も（肝臓と同じく）『沈黙の臓器』と言われ、症状が出ていくという特徴を持っています。

健康診断で腎臓病の指摘を受けながらもそのまま放置してしまい、いつのまにか症状が進行し、気がついた時には血液透析をしなければならない病態に陥っていた、という例は少なくありません。更に、心筋梗塞や心不全、脳梗塞等の発症率は腎臓病でない人のおよそ3倍高いといったデータが出されています。

日頃から少しずつ意識をしていただき、腎臓を大切にし、長持ちをさせる生活を心がけましょう。



Vol.17

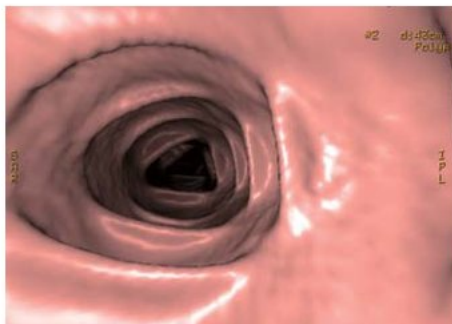
医療技術 ニュース

仮想内視鏡を知っていますか？

放射線技術室技師長 安達 英俊

仮想内視鏡を知っていますか？CTコロノグラフィー（CT-Colonography）と言われ、内視鏡を体内に入れることなく、CT撮影から得られる情報をコンピュータで画像処理を行い仮想内視鏡像を作成し、大腸の病変（ポリープ・憩室・癌などの）検出や評価を行う大腸画像診断法です。

欧米人に多いとされていた大腸がんですが、近年、日本人の大腸がんの罹患率は急速に増加し続けており、「がんの統計2005」（財団法人がん研究振興財団）によると、2020年には、男女合わせた日本人のがん罹患患者数および罹患率は、胃がん、肺がんを抜いて1位になると予測されています。その大腸がんは、早期のうち



ちに発見し、適切な治療ができれば完治する確率が非常に高いがんとされています。

CTコロノグラフィー

は、内視鏡に比べ苦痛が少なく、内視鏡ができない方でも検査ができる鎮痛剤が不要や、CTでお腹全体を撮影するため、大腸の全体像や病変の形状、他の臓器との位置関係や大腸以外の臓器の疾患も把握することが



とができるメリットがあります。しかし内視鏡ではないので、組織検査（組織の採取）が出来ない、病変の硬さや色はわからない、平坦な病変や小さな病変（5mm以下）はわかりにくいなどのデメリットもあります。

患者さまの中には、大腸検査に対する嫌

悪感などから検査を受けない人がいます。その様な患者さまの、検査方法の二つの選択肢としてCTコロノグラフィーは注目されています。医師と相談し、メリット・デメリットを理解した上で検査を受けてください。

CTコロノグラフィーによって大腸検査がより身近なものとなればさらに早期発見につながることでしょ。



職場紹介

Vol. 19

1病棟

看護師長

片桐 たみ子



こんにちは。今回は1病棟の紹介をさせていただきます。

1病棟は本館2階にあります。入院されている患者さまは整形外科、口腔外科、泌尿器科の患者さまです。ベッドは43床あり、入院される患者さまのほとんどが手術目的の方です。1年間に行われる手術が1200件余ですが、整形外科500件、口腔外科200件、泌尿器科120件と約800件以上の手術を1病棟で担当させていただいております。スタッフは、看護師26名、補助者7名で看護にあたっています。

誰でも入院となると、治療のこと、家のこと、仕事のことと心配や不安でいっぱいだと思います。ましてや手術となると尚のことです。病棟スタッフは、皆さまが安心して手術が受けられるよう細心の注意を払い、事故防止に努めながら、心をこめて看護させていただいております。心配なこと、不安なことは、どんな小さなことでも遠慮なくお聞きください。

整形外科で手術された患者さまは、翌日

からリハビリが開始されます。リハビリスタッフと病棟スタッフが協力して、少しでも自分のことは自分でできるように、移動動作、歩行訓練などを行っていきます。急性期病棟でのリハビリのあと、自宅復帰に向けてリハビリを継続したほうが良い患者さまは、西館のリハビリ治療を行う回復期病棟に移り、退院後の生活が安全に過ごせるように訓練を行います。

入院されるまでは一人暮らしもできて、立っていた方が、手術して骨折は治っても、入院する前と同じ生活レベルを維持できない場合も出てきます。それはご本人にとってもご家族にとっても重要な問題となります。1病棟では毎週、医師、看護師、リハビリスタッフ、医療相談員、栄養士によるカンファレンスを開き、患者さまのリハビリの進み具合と、今後の生活の場について多方面から検討させていただいております。患者さまにとって一番良い生活の場が見出せるよう、ご本人、ご家族さまと一緒に考えていきたいと思っております。病棟看護師もしくは病院玄関横にあります医療相談室へ、お気軽に声をかけてください。

みなさまへお知らせ

この度、愛知県健康づくり振興事業団主催、「がん検診・予防の作文」において、当院診療情報管理室 鈴木美紀子さんの作文が優秀賞（朝日新聞社賞）を受賞しました。

この作文は、鈴木さんの実の父親を襲ったがんと、家族の戦い、父への思いなどの実体験を綴ったもので、医療従事者としての思い、そしてがんの早期発見のために検診の大切さを熱く訴えた作文です。

患者さまをはじめ職員、家族など一人でも多くの人々が、がんの予防、検診での早期発見の大切さを知っていただけることを願っております。



知っ得情報

第17回

がん予防について

診療情報管理室 鈴木 美紀子

最近の日本では乳がんが増えています。

日本人の2人から3人に1人は、がんになります。

日々の暮らしの中で、最近よく目にする情報です。

診療情報管理室では、このような情報の根拠となっている「地域がん登録」の届出業務を行っています。がんに関する多くの情報が集められ、がんの治療や予防に役立てられています。

がんにかかる原因は何？どうすれば予防できるの？

国民にがん検診が効果的に提供されている？

この地域で、がんを診る病院や医療従事者は充分？



このような疑問に答えるための唯一の情報源が「地域がん登録」なのです。その情報に基づいた結果の中で「進行度」（がんが見つかった時の進み具合）というものがあります。がんに於ける最大の防御策は早期発見、早期治療です。

がんの早期発見を可能にする 3つの心構え

- その1 年に1回の定期健診を受ける。
- その2 検査結果をチェックする。
- その3 何らかのアクションをおこす。

がんの予防につながる取り組みを一つでもスタートして頂くきっかけに健康診断を活用していただきたいと思います。

（個人情報の取り扱いについては厳密な規定があり、慎重に扱い、慎重に管理し、外に出すことはありません。）

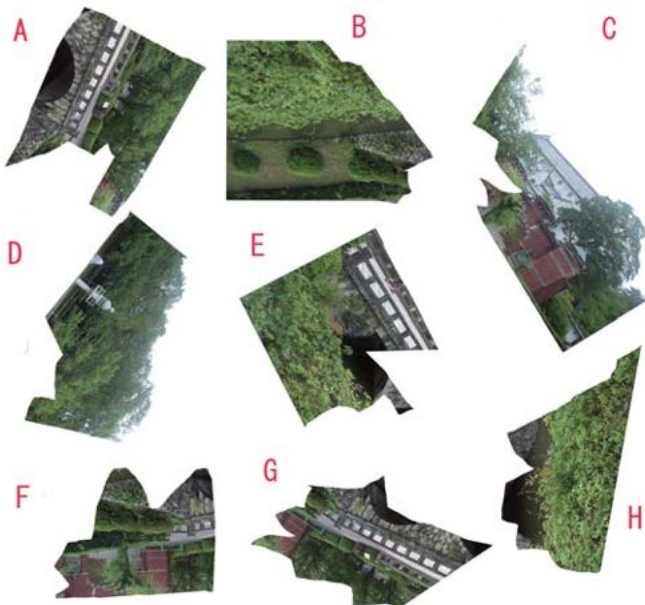


遊びの広場



余分なパーツはどれ？

～明治村～ 組み合わせると下の写真になります。余分な2個のパーツはどれ？



数独の解き方

1. タテ9列、ヨコ9列のそれぞれに1～9までの数字が1コずつ入ります。
2. 太線で区切られた3×3の枠内(マスは9コ)にも1～9までの数字が1コずつ入ります。
3. 従って、タテヨコ、枠内で、同じ数字が重複して入ることはありません。
とにかく、算数無用、注意力の勝負、なるべくラクをして、かつスマートに解いていきましょう。

9	5			2			3	
	4					8		
		1						9
3				7				8
				4				1
	6			1	9			4
7			3			1		
		6			5		9	
4				6				5

● 答えは 8 ページ目をご覧ください。

第25回 公開講座のお知らせ

参加
無料

テーマ 高齢者の膝関節痛 ～健康寿命を延ばすために～

講師

総合青山病院 整形外科
ふるはし りょうすけ

部長 古橋 亮典 先生

日時

平成25年11月16日(土)
午後1時30分～



場所

総合青山病院 5階 講義室

お問い合わせ

TEL 0533-73-3777

(詳細は上記TEL又はインフォメーションまで
お問い合わせ下さい。)

第22回

院内コンサート のお知らせ

★ RAKUDAチャイムクワイヤによる ★

トーンチャイム クリスマスコンサート

日時

平成25年12月14日(土)
午後2時00分～(50分くらい)

場所

1階 外来ホール

参加

自由(無料)



健診のお知らせ

もっと健康。ずーっと元気。

1年に1度は
健診を受けましょう。



総合青山病院 健診センター

問合せ▶0533-73-3784

総合青山病院

検索

血管年齢測りませんか？

あなたの血管は大丈夫ですか？

わずかな時間で簡単に動脈硬化が測定できます。

当院では

血管の状態をみるための簡単な検査を行っています。
検査は両手、両足首の4カ所の血圧を同時に
測定するだけなので、気軽に受けられます。
わずかな時間で測定することのできる、
とても簡単な検査です。



動脈硬化を放っておくと・・・



動脈硬化とは？

血管の壁に脂肪などが沈着して厚くなり、血管の内腔(血液の通り道)が狭くなることや、血管の壁が硬くなり、弾力性(しなやかさ)が失われてもろく壊れやすい状態になることです。放っておくと、心疾患(狭心症・心筋梗塞など)や脳血管疾患(脳梗塞・脳出血)などの大変な病気を引き起こす恐れがあります。

詳しくは、当院スタッフまでお気軽におたずねください。



ふれあい箱の回答

たくさんのご意見ありがとうございます。

●支払方法としてカードが利用できるように検討してほしい。これだけの大きな総合病院で現金のみというのは理解できない。

外来受診患者さま 男性

回答

ご意見ありがとうございます。クレジットカード支払制度を新たに導入いたしました。

●具合が悪くて受診に連れてきたのに、9時に受付して、診察が終わったのが13時でした。予約は取ってなかったけど、後から来た人が次々に呼ばれて、入っていくなかで、本人は微熱があり、体がだるく、横になりたいと言いなから待っていました。病状が落ち着いていて薬が欲しいために受診している人とは状況が違うのではないかと思います。状態の悪い人に対して、いくら予約がないからとはいえ、後回しにすることがないように、もう少し心配りをして頂きたいと思います。

受診患者ご家族さま

回答

体調の悪いなか長時間お待たせして申し訳ありませんでした。また、患者さまへの配慮が足りなかったことを重ねてお詫び致します。
当院では、具合の悪い患者さまには、診察の順番を変更することや、待ち時間にベッドをご用意する等の対応を致しております。患者さまの状態を適切に把握するように努めておりますが、すべてに行きとこない場合もございます。具合の悪い場合は早めに職員へお申し出下さい。よろしくお願致します。

お褒めの言葉

温かいお言葉をありがとうございます。今後も、患者さま側に立った医療を目指します。

受付時間を過ぎていても、親切で丁寧に診察して下さいました。患者や家族の不安を思い、医師がきちんと説明してくれたので安心できました。ありがとうございました。

受診患者ご家族さま

遊びの広場の解答

9	5	8	1	2	4	6	3	7
6	4	3	9	5	7	8	1	2
2	7	1	6	3	8	4	5	9
3	1	4	5	7	6	9	2	8
8	9	7	2	4	3	5	6	1
5	6	2	8	1	9	3	7	4
7	8	5	3	9	2	1	4	6
1	2	6	4	8	5	7	9	3
4	3	9	7	6	1	2	8	5

病院の理念

患者さま側に立った全人的医療を目指します

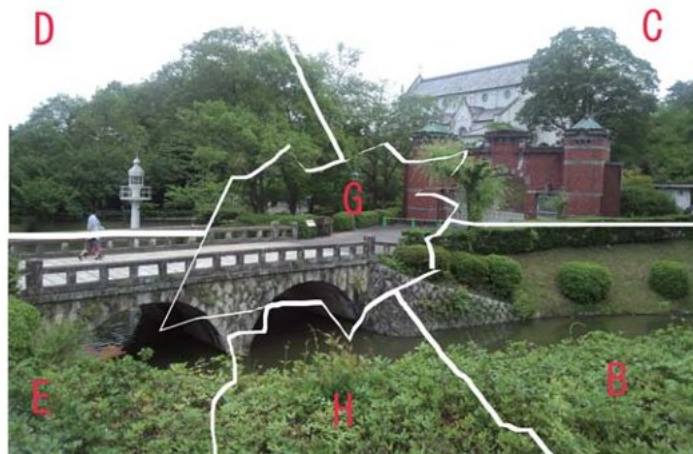
基本方針

地域の中核病院として安全で質の高い医療に努めます
患者さまが安心出来るゆきといた診療を提供します
患者さまに信頼されるゆきといた看護を提供します
患者さまに満足されるゆきといたサービスを提供します
患者さまがやすらげる快適な環境を提供します

患者さまの権利

1. 適切で質の良い医療を受ける権利を有します
2. ご自分の医療の内容について知る権利と説明を受ける権利を有します
3. ご自分の医療の内容について自由に選択し決定する権利を有します
4. ご自分の医療について他の医師の意見を聞く権利を有します
5. 人格を尊重されプライバシーを保護される権利を有します
6. ご自分の診療録の開示を求める権利を有します

答え AとF



編集後記

季節も変わり「秋」ですね。日が暮れるのも早くなり、さみしさも感じられる頃ですね。

「秋」といえば、味覚の秋、読書の秋、スポーツの秋、行楽の秋と様々な楽しみがあります。なかでも私は紅葉を見に出掛けるのが楽しみです。今年は、紅葉のきれいなスポットがないか近場で探して、私なりの「秋」を楽しんでみようと思っています。みなさんもいろいろな「秋」を満喫して下さい。

広報「ふれあい」では、これからもみなさんに親しんでいただける情報を発信していきます。今後ともよろしくお願いたします。